



齋藤事務所のーT通信

「X」「コミュニティノート」で誤情報対策

福島県桑折町を拠点にITコンサルティングをしている齋藤慎也です。今回は、X（旧Twitter）に実装されている「コミュニティノート」が誤情報対策に効果が出ていると考えられるデータを紹介します。

「コミュニティノート」とは、誤解を招く可能性がある投稿に、ユーザーが匿名で背景情報を追加できる機能です。旧名称はBridwatch（ブードウオッチ）。数年前から実装されており、政治的スペクトルが異なるユーザーの間で合意が得られた場合のみ、情報が追加されるアルゴリズムとなっています。

Xは

- ・自由にポスト（投稿）できる
- ・匿名のアカウントで利用可
- ・情報が拡散されやすい

という特徴から、誤情報と考えられるポストも多くの人に届く可能性のあるツールとなっています。そうしたポストが拡散されないようにする対策が、この「コミュニティノート」。投稿されたテキストや写真の下に、分かりやすい形で表示されます。私のXにも、そういったポストが流れてきたことがあります。

米ワシントン大などのチームが、「コミュニティノート」が付いた投稿は、投稿を拡散させるリポスト（転載）が四十六％、賛同する「いいね」が四十四％減るとの研究結果を発表しました。チームは「誤情報への対策として効果的だ」と評価したとのこと。

実際に私も、「コミュニティノート」が付いたポストに対してリポストや「いいね」を押したことはありません。逆に、この人が投稿しているポストの内容は誤情報の場合があるので注意しましょうという「引用リポスト（自分のテキストを加えたリポスト）」をするかもしれません。

「コミュニティノート」が実装されていても、XなどのSNSで誤情報が完全になくなった訳ではありません。良いと感じたもの・悪いと感じたものどちらにしても、リポストやいいねなどの反応をする際は、その情報が正しいのかどうかしっかりと情報を確認しましょう。

（ITコンサルタント
齋藤事務所代表 齋藤 慎也）

おの設計の住まいとまちづくり「ルーム

桑折町の空き家対策補助事業の活用が増加

空き家・空き店舗対策からまちづくりに取り組む専門家団体「桑折まちづくりネット」は、地元の桑折町と連携して事業を行っています。それに伴い、町の方でも空き家対策の補助事業を複数実施していますが、皆さんご存じでしょうか？

以前から実施しており最近特に問合せが多いのが、「**桑折町空家等除却工事補助金**」。町内にある空家等の除却に係る工事費用の一部を補助するもので、除却工事費用の二分の一以内かつ上限三十万円の補助金が出るようになっていきます。除却完了後一年以内に申請すれば大丈夫なので、既に壊してしまっただけという方にも対応して貰えるのはありがたいところです。補助の対象になるにはいくつか条件が

ありますので、気になる方は町建設水道課までご相談ください。

また今年度から始まったのが、「**桑折町空家改修等支援事業補助金**」。こちらは、桑折町への移住推進と子育て・新婚世帯などの住環境を支援するとともに、空き家の利活用促進を図るため、空き家のリフォームに係る工事費用の一部を補助するものです。補助額は、対象工事費用の二分の一以内かつ上限一五〇万円。こちらも補助対象になるには複数条件があり、更に工事着工前の申請を検討したい方は、制度の活用を検討したい方は、お早めに事業担当の町建設水道課にお問合せください。

（おの建築設計事務所代表
一級建築士 小野 紀章）



空き家を所有しお困りの方

空き家を利活用したい方

↓ご相談はお気軽に！↓



桑折まちづくりネット

桑折町字北町66-2
☎ 024-572-5348
✉ info@koori-machizukuri.net



事業所通信 第五〇号を迎えて

■今回の号で、記念すべき五十号を迎えました。おの建築設計事務所の小野さんとスタートさせた事業所通信。始めるきっかけは、インターネットだけではなく、地方はまだまだ紙媒体の必要性を感じていて、何か自分の専門性を活かして手に取って読んでもらえる「読み物」を作りました。



毎月下旬頃に原稿を作成するというのが、日常となりました。自分一人での発行ですと、ここまで続いていなかったかもしれません。小野さんとお互いに声を掛け合いながら継続することができています。

小野さんは建築設計、空家対策などについて、私はITに関する事などについて。そして福島県の県北地方を中心に活動されている方に書いてもらい、三人の「読み物」が読めるようにしています。引き続き、お互いに声をかけあい、発行を継続していきたいと考えています。

(ITコンサルタント 齋藤事務所代表 齋藤慎也)

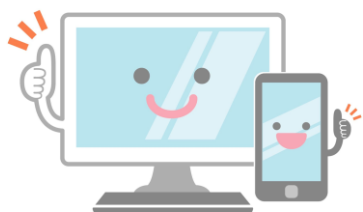
■二人三脚で歩いてきた「ふくしま県北事業所通信」が、今回で第五〇号を迎えました。記事をご提供頂いた執筆者の皆さま、また一度でも手に取って文章を読んで頂いた皆さまには、改めて感謝申し上げます。

見返してみると、二〇二一年八月の第一号発刊から休むことなく続けることができています。情報発信と言えどネット全盛の現在ではありますが、そこであえて「紙媒体で読み物を書く」という逆張りな試みを、ITを生業にしている齋藤さんと続けてこられたというのは、大きな価値があると感じています。

個人的には、書く内容で悩むことも度々でした。本業の家づくりだけをテーマにしていたのでは、恐らくすぐに行き詰っていたと思います。そこで自らの取組みを振り返り、ペットとの家づくりや住宅耐震診断、また空き家対策やまちづくりといったテーマで書き連ねたことは、自分の中で良い棚卸しの機会になりました。

(おの建築設計事務所代表 一級建築士小野紀章)

インターネットを活用しましょう！



＜ホームページ作成・運用＞

まだ作っていない
作っているけど生かせていない

＜Instagram等SNSをビジネスに＞

どのSNSを運用？
使い方がまだよく分からない
投稿を知ってもらうには？

お気軽に下記QRコードから
お問い合わせください

齋藤事務所

代表 ITコンサルタント
齋藤 慎也(桑折町)
<https://saitoshinya.com>



情報発信

コンテンツ制作

お手伝いします！

執筆



webメディア、コラム、宣伝
文章、紙媒体記事など・・・
お任せください！

チラシ・名刺、求人情報、
HP、各種資料・書類など



運用



webメディア、ECサイト、
ホームページ、SNSなどの
運用サポート承ります。

mana fk - まなふく
福浦 真奈美



- ・テキストライター
- ・デザイン (web, 紙面)
- ・ハンドメイド作家



<https://fukushimama.com>



地元の旬の素材を使った料理と
自慢のどぶろくが楽しめるお店



【住所】
伊達郡国見町大字
山崎字北町田31-11
(JR藤田駅 徒歩2分)
【TEL】
024-573-6574
【駐車場】7台可

